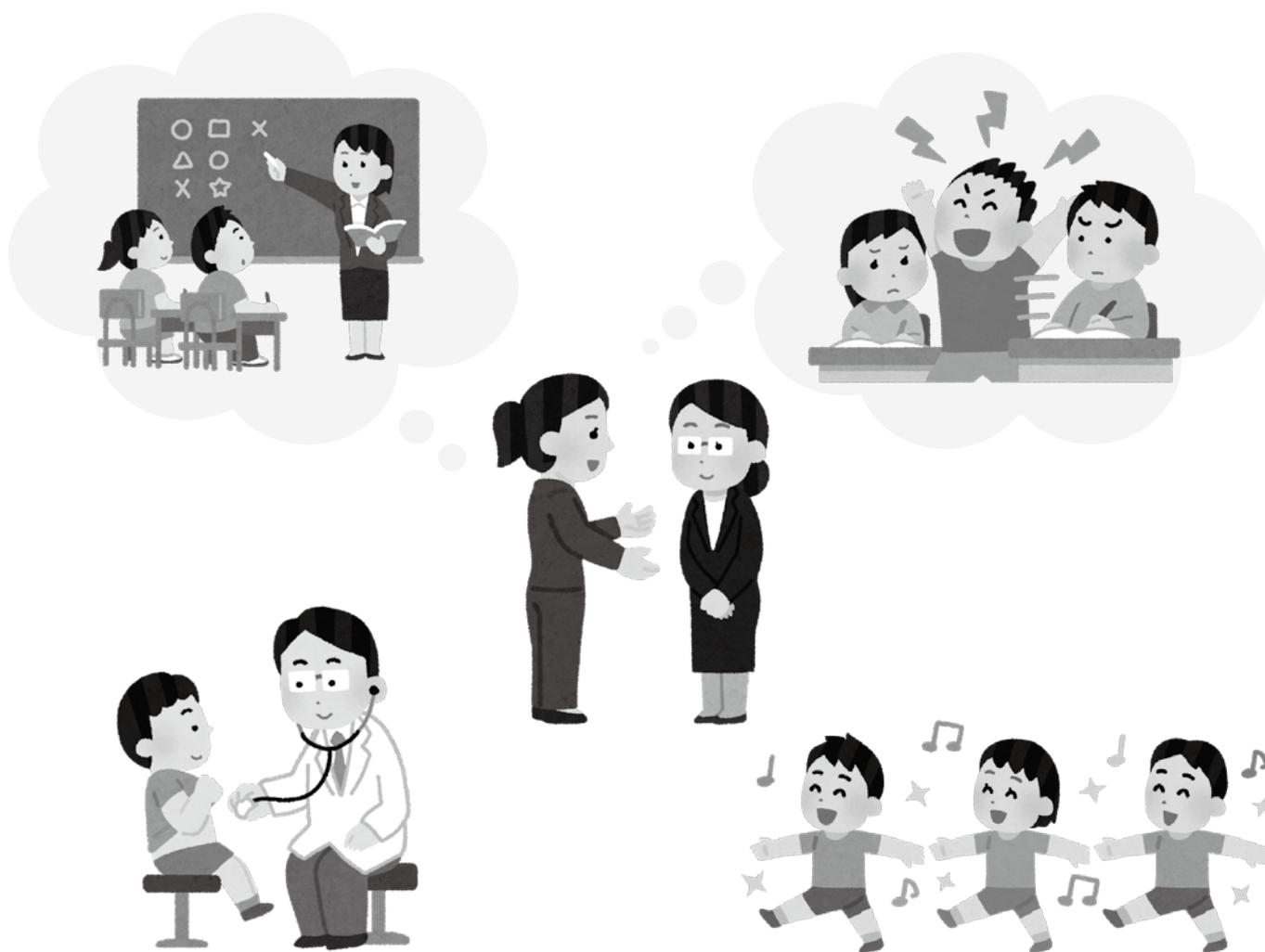


子供のために

先生が気づいて動ける チェックリスト

発達に関するチェックリスト（就学時健康診断編）



就学時健康診断で、一人一人の子供を見てみましょう ▶▶▶

このチェックリストは…

- 障害の有無を判断するためや医療機関への受診を促すためのものではありません。
- 把握した実態は、現時点のものです。子供の成長は著しいため、就学時まで変化する可能性があります。

「発達に関するチェックリスト」で子供を理解！

就学時健康診断での行動観察から、観察者が回答します。

〈 実施手順 〉

事前準備

- ・ 観察方法を決めて、様式を整えます。

活用例を参考にして
学校の実態に合わせて使ってね



当てはまる項目をチェック

教育的対応を検討

- ・ ケース会議で話し合います。
チェックが付いた項目は『支援が必要』と捉えます。

チェックの数が少ない場合でも
観察時の言動や行動が気になる
ときは一度支援の必要性を検討
するといよいよ

在籍園や保護者から情報収集

- ・ 日頃の様子や既に行われている支援
等を聞き取ります。
・ 在籍園を訪問して行動を観察します。

聞き取りや行動観察では
「発達に関するチェックリスト」(年長児編)
が参考になります

保護者や関係機関と連携して、入学後の支援を考えましょう

支援を考えるときには

- 入学後の適切な学びの場を検討する際の参考にする。
- 在籍園での支援に役立ててもらうため、情報を提供する。

特別支援教育指導資料第102集

「特別支援教育学びQ&A(指導事例集)」(平成28年3月発行)が
参考になります。

学びQ&A



富山県総合教育センターのHPから閲覧・ダウンロードできます。
<http://center.tym.ed.jp/>



発達に関するチェックリスト (就学时健康診断編)

No. 実施日： 月 日 記入者：

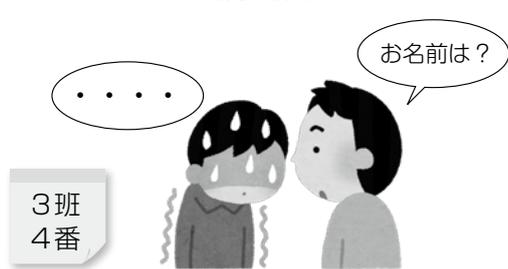
行動観察の視点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
社会性	1	保護者と離れることを嫌がる。									
	2	名前、質問など聞かれたことに答えることができない。									
	3	順番が待てず、並ぶことができない。									
	4	周りをきよきよと見ることが多い。									
	5	黙っていられず、勝手に発言する。									
	6	座っているときに体を動かしている。									
理解力 不器用さ	7	一斉の指示が分からず、個別の指示であれば活動できる。									
	8	自分の名前が書けない。									
	9	鉛筆の持ち方がおかしい。									
	10	検査用紙をめくって折ることに手間取る。									
感覚の過敏性 基本的 生活習慣	11	耳をふさぐ。触られることを嫌がる。									
	12	身だしなみが整っていない。 (シャツが出ている、かかとを踏んでいる、靴下をはいていない など)									

<メモ>

【活用例①】 受診や適性検査など場面毎に観察する場合

行動観察の視点		受	受	適	移	待	そ
		付	診	性	動	機	他
社会性	1						
	2	3-④	場面毎に視点を絞って観察				
	3						
多動性 衝動性	4			4-②			
	5	受付番号を記入		2-①			
	6						
理解力 不器用さ	7			1-⑤			
	8						
	9						
	10						
感覚の過敏性 基本的 生活習慣	11						
	12						

<受付場面で>

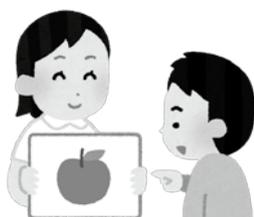


<適性検査場面で>



【活用例②】 一人一人について観察する場合

行動観察の視点		1	2	3	4	5	6
		富山翔	庄川鮎美	総教平	立山花子	黒部空	
社会性	1						
	2				○		
	3	○		○			
多動性 衝動性	4						
	5	○					



富山くんは指示の前に答えたり列から離れたりすることが多いなあ入学後に支援が必要かも…